

— 豊田市の取組み —

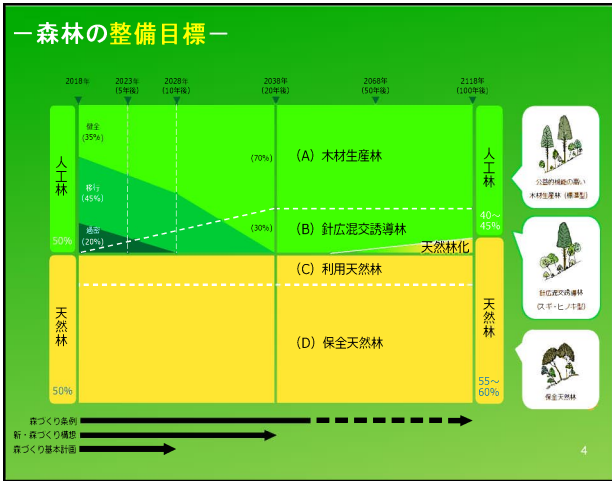
- 豊田市森づくり条例 2007年施行  
基本理念、市、森林所有者等の責務・役割などを明確したもの
- 新・100年の森づくり構想 2018年~2038年  
100年先を見据えた森づくりの方向性および20年間の基本的施策の考え方

豊田市の森づくりの目的

豊かな環境・資源・文化をはぐむ森林の保全及び創造並びに次世代への継承

- 第3次森づくり基本計画 2018年~2028年

4つの重点プロジェクトの一つ  
間伐推進プロジェクト



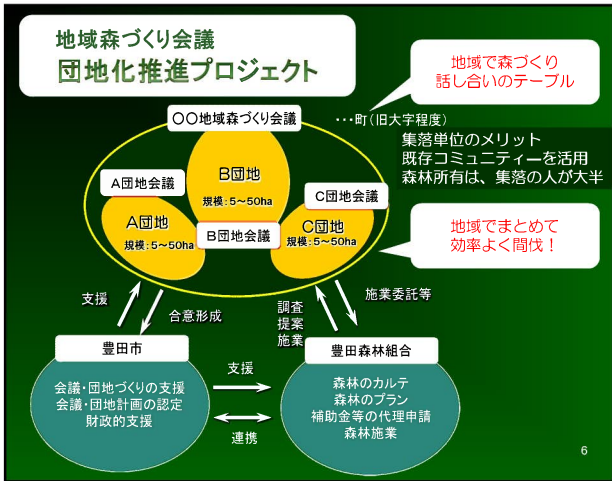
間伐する前に必要なこと

所有者の特定、境界確認、測量  
森林調査、見積り、契約

山林の境界問題

- ・境界がわからない(山離れ)
- ・所有者の不在や高齢化
- ・森林情報の精度と鮮度に課題

森づくりの地盤は無い?



**－実行体制－**

- 森林組合と市は**パートナー**！ ⇒互いを認め・補完し合う
- 森づくり(団地化)は**市の事業**！ ⇒市の持つ情報の活用
- 現場を重視**した体制

●**団地間伐促進チーム(R02年度)**

森林課職員 4名	} 計16名 (総括者を除く)
森林組合職員 4名	
団地化推進員 8名 (森組所属)	

→団地化推進員(市が人件費の8割(約18,000千円/年)を補助)

**4人1組(1地区) ⇒ 年間200~400haを団地化**  
(市職員1名+森林組合職員1名+団地化推進員2名)

**－事前説明会・会議の設立へ－**  
 市構想・基本計画への賛同  
 計画地域で集团的に森づくりを進めるための話合いのテーブル

- 事前説明会
- ↓
- 会議の設立
- ↓
- 団地の設置
- ↓
- 杭入れ
- ↓
- 森林調査等
- ↓
- 提案会
- ↓
- 団地計画作成
- ↓
- 施業



8

**－集落説明会－**

**市構想・基本計画への理解**  
 公益的機能、手厚い支援や補助金の意味

**団地化の必要性・メリット**  
 (集約化施策だけじゃない)  
 境界は大丈夫？  
 管理は、所有者の責任  
 地域の山を良くしよう！

**今は間伐のチャンス！**  
 団地策定...団地面積1haあたり1万円の交付金  
 切置き間伐... (間伐率40%以上)で負担なし  
デメリットなし、我々と汗をかかだけ

↓

**地域森づくり会議の設立**  
**構成員として参加(署名・押印)**

**－森づくり会議へ団地の提案－**

- 事前説明会
- ↓
- 会議の設立
- ↓
- 団地の設置
- ↓
- 杭入れ
- ↓
- 森林調査等
- ↓
- 提案会
- ↓
- 団地計画作成
- ↓
- 施業



10

**－所有界確認の資料作成－**

市が効率的に作成

◇**登記事項要約書(公用申請)**◇

↓ 転記

◇**地籍図(年度版)**◇  
 (地籍図閲覧システム)  
 ※公図と同じもの打ち出し  
 ※縮尺自由(A3~A1)

担当デスク

◇**窓口オンライン**◇  
 土地台帳閲覧  
 住民基本台帳閲覧

◇**統合型GIS**◇  
 空中写真  
 地形図 地番図  
 赤色立体図

← 補完

市森林GIS

空中写真  
 地形図(1/2500)  
 地番図  
 公道 林業用路網  
 赤色立体図

モバイル端末

**－豊田市森林管理システム－**

**豊田市(本庁)市統合型GIS**

- 空中写真オルソ
- 共通地形図
- 地番図・課税台帳
- 国県道/市道

**愛知県森林GIS**

- 森林計画図
- 森林簿
- 赤色立体図

↓

**豊田市森林GIS**

**豊田森林組合**

- 間伐実績報告
- 森発見測量データ
- 森のカルテ

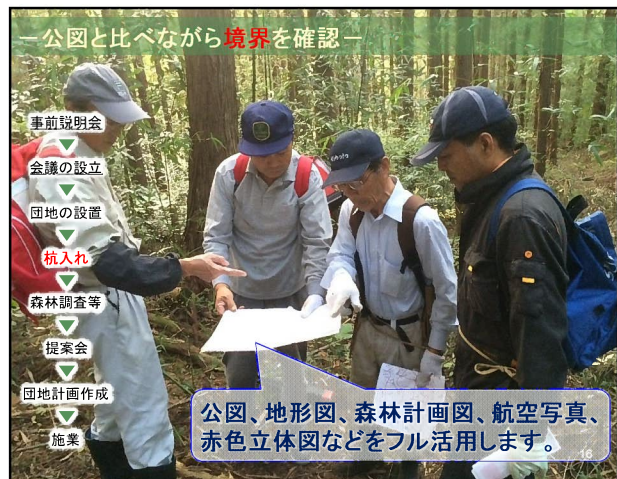
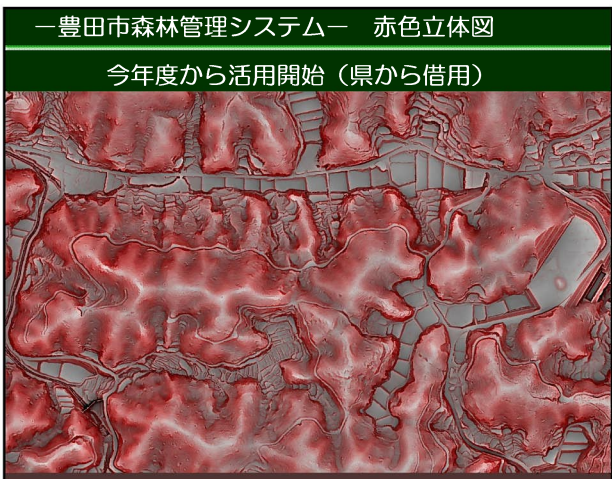
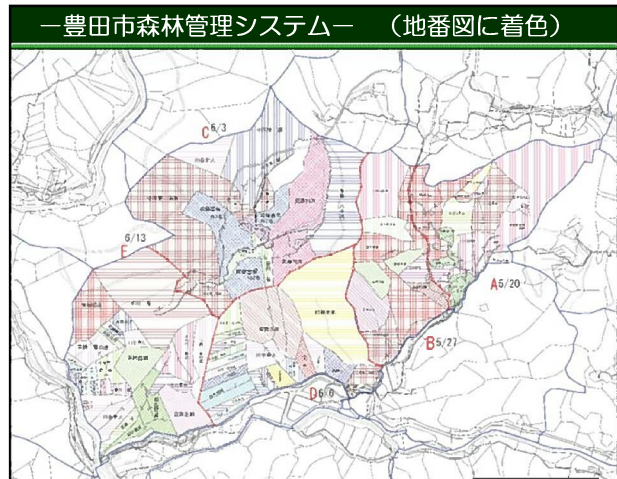
**豊田市森林課**

- 林道台帳
- 作業道台帳
- 市有林台帳

**森づくり会議**

- 森づくり会議設置届
- 構成員名簿
- 森づくり団地計画書







### 一 森のカルテ (森林調査) - (レーザー解析検計中)

事前説明会  
会議の設立  
団地の設置  
杭入れ  
森林調査等  
提案会  
団地計画作成  
施業

区分	面積 (ha)	樹種	樹高	密度	備考
1	0.82	杉	48	70%	人工林
2	1.00	杉	40	70%	人工林
3	1.00	杉	40	70%	人工林
4	1.00	杉	40	70%	人工林
5	1.00	杉	40	70%	人工林
6	1.00	杉	40	70%	人工林
7	1.00	杉	40	70%	人工林
8	1.00	杉	40	70%	人工林
9	1.00	杉	40	70%	人工林
10	1.00	杉	40	70%	人工林

### 一 施業提案会 - (所有者毎に施業計画を作成)

事前説明会  
会議の設立  
団地の設置  
杭入れ  
森林調査等  
提案会  
団地計画作成  
施業

### 一 森づくり団地計画書 - (所有者毎) => 森林経営計画にも移行可

事前説明会  
会議の設立  
団地の設置  
杭入れ  
森林調査等  
提案会  
団地計画作成  
施業

区分	地目	林種	面積 (ha)	実測面積 (ha)	樹種	林齢	林分	伐採計画		備考					
								実施年	面積 (ha)						
6093	山林	杉	0.1553	0.15	1/4-2/4	50	雑	切	無	H20	0.15	30%	840		
6093	山林	杉	0.1824	0.18	1/4	35	1200	雑	切	無	H20	0.18	30%	840	
6093	山林	杉	0.0776	0.08	1/4	35	1200	雑	切	無	H20	0.08	30%	840	
7-1	山林	杉	0.1038	0.28	1/4	40	800	雑	切	無	H28	0.28	30%	900	H28-切
6093	山林	杉	0.138	0.14	1/4-2/4	40	1200	雑	切	有	H20	0.14	30%	840	

計画を元に様々な事業を活用して施業

- 森林経営計画
- 県税事業
- 矢作川水源基金事業 (自力ほか)
- 単市事業
- 造林事業 (搬出) (40%)

### 一 団地化の補助事業等 -

- 団地化に関する事業
  - 森づくり推進組織育成交付金 . . . . . 約24,000千円 (1200ha)
  - 森づくり団地の人工林面積 1haあたり1万円を地域森づくり会議と森林組合にそれぞれ交付
  - 森づくり担い手育成支援費補助金 . . . . . 約18,000千円 (8名分)
  - 緑のコーディネーター (団地化推進員) 8名分の人件費の80%を補助
- 間伐に関する事業 (団地内)
  - 間伐促進事業 (市単独補助分) . . . . . 約76,200千円 (切置き間伐200ha)
  - 間伐率本数比40%以上等で実行経費の10/10を補助
  - 矢作川水源基金 (除間伐上乗せ分) . . . . . 約38,000千円 (切置き間伐100ha)
  - 間伐率本数比40%以上等で実行経費の10/10を補助
  - 水道水源林確保事業 (市単独事業) . . . . . 約21,000千円 (切置き間伐30ha)
  - 矢作ダム湖畔を市費 (水道基金) 間伐
  - 水源環境保全林事業 (市単独事業) . . . . . 約16,000千円 (切置き間伐40ha)
  - 20年間協定林を市費間伐
- 路網に関する事業 (団地内)
  - 間伐材搬出路網開設費補助金 (作業道) . . . . . 約15,000千円 (1,500m)
  - 矢作川水源基金 (作業路) . . . . . 約20,000千円 (2,000m)
  - 作業道 (路) w=3.0mの開設費の97%を補助
  - 間伐材搬出路網開設費補助金 (搬出路) . . . . . 約20,000千円 (20,000m)
  - 搬出路w=2.5mの開設に対して1,000円/mを補助

### 久木地域森づくり会議 豊田市久木町 (区域面積263ha)

人工林面積 99ha  
人工林率 37%

- H22: 17.16ha
- H24: 33.08ha
- H21: 8.92ha
- H23: 28.63ha
- H25: 23.30ha
- H20: 11.94ha

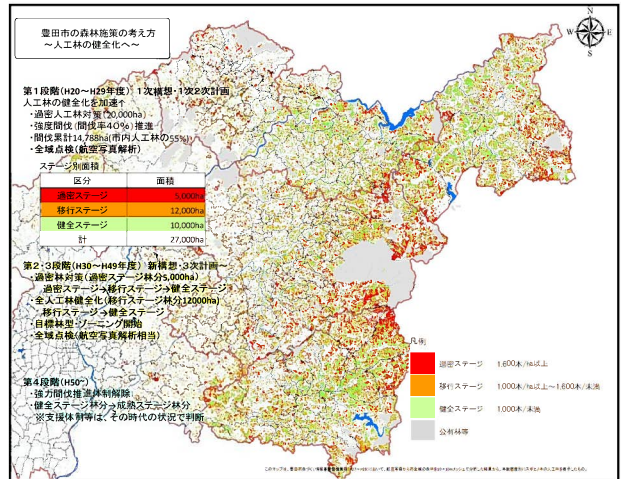
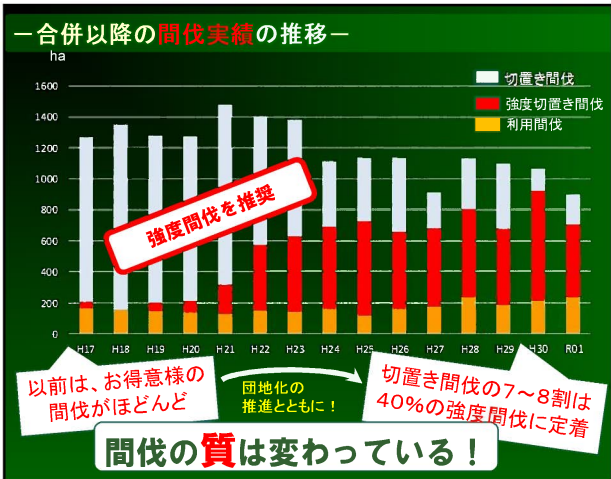
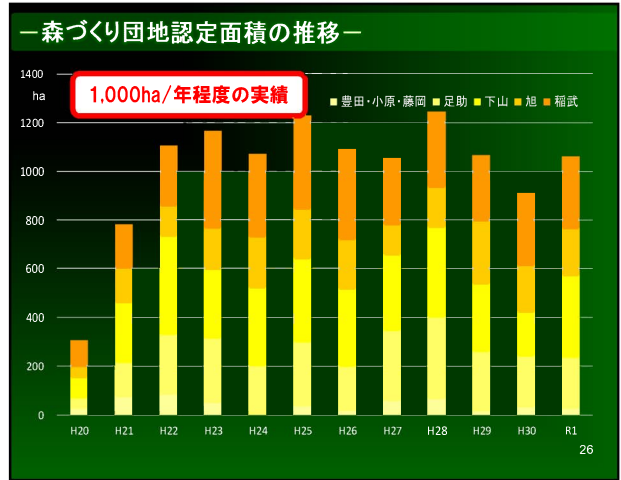
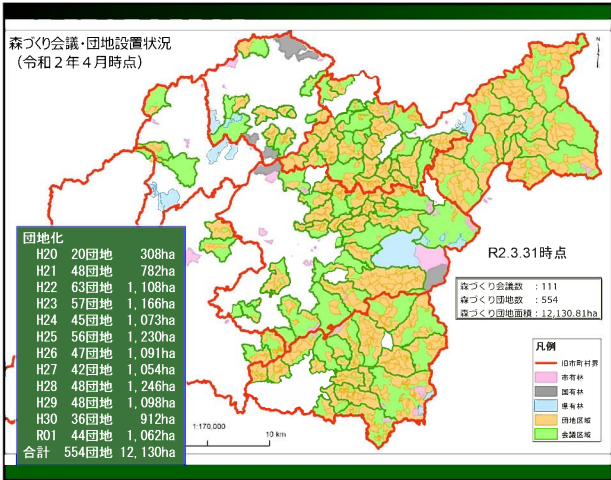
計画的に団地化して、地域の森林すべてを健全に！

### 久木地域森づくり会議 3番団地 (区域面積50ha 人工林28.63ha)

切置き間伐 19.54ha  
利用間伐予定 8.71ha

放置されてきた人工林  
管理されていた人工林

放置人工林をどんどん取り込むのが豊田市の団地化の特徴



### 森づくりとは、明るい未来をつくること

豊田市では、いろいろな木が生え、いろいろな花が咲き、いろいろな鳥や動物が住む、そんな明るい森づくりを進めています。そのような森では、土が崩れも少なくなり、水もキレイになります。

#### 間伐された人工林

間伐された人工林は、木が倒れ、日光が差し込み、新しい木が育ちます。これは、森林の健康を保つための大切な作業です。

#### 間伐された天然林

間伐された天然林は、木が倒れ、日光が差し込み、新しい木が育ちます。これは、森林の健康を保つための大切な作業です。

#### 過密人工林

過密人工林は、木が倒れ、日光が差し込み、新しい木が育ちます。これは、森林の健康を保つための大切な作業です。

#### 矢作川流域の植生の現状

矢作川流域の植生の現状は、森林の健康を保つための大切な作業です。

#### 森の防災機能

森は、防災機能を持っています。例えば、土砂崩れを防ぐことができます。

豊田市長 菅野 洋一